

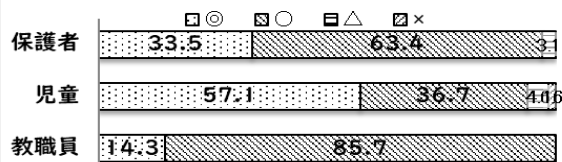
臨時号 学校評価アンケート(2学期末)の結果より

2学期に実施しました「学校評価アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。結果がまとまりましたのでご報告いたします。

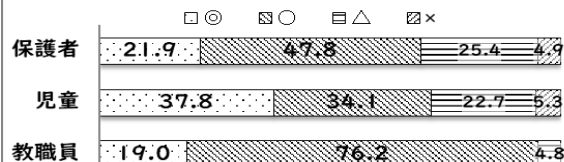
『確かな学力』『豊かな心』『健やかな体』に関することを始めとする、梅津小学校教育を進める上で、特に大事にしたいことに絞ってアンケートをとり、保護者・児童・教職員の3者の比較ができるようにしました。保護者の方・児童にはどれだけできているかの「実現度」を、教職員にはどれだけ指導ができているかについての「実現度」を尋ねました。グラフについては、全て左から◎、○、△、×の評価で表しています。◎・○が「そう思う・だいたいそう思う」、△・×が「あまりそう思わない・そう思わない」です。

確かな学力

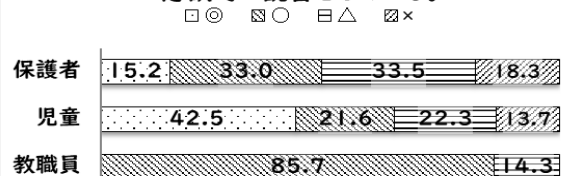
毎日の学習がよくわかる(わかる授業の工夫)



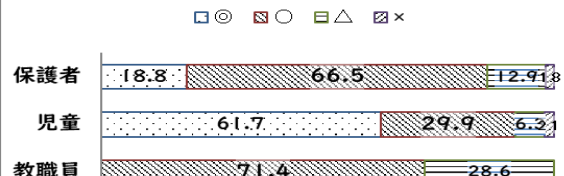
自分の考えをもち、自信をもって伝える。発表する。



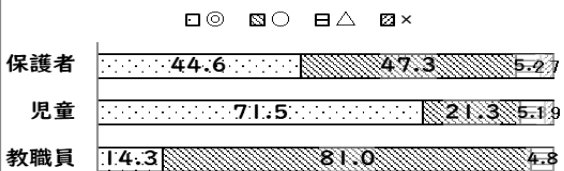
意欲的に読書をしている。



人の話を考えながら聴くことができている。



宿題や自主学習をしている



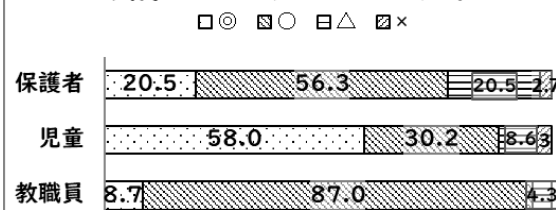
<考察>確かな学力

全体的に1学期と大きく変わった項目はありませんでした。前回と同様に「毎日の学習がよくわかる」の項目では保護者・児童ともに高い実現率となっています。学校としてこの結果に満足することなく、どの子どもにとっても毎日の学習が「楽しく」そして「わかる」と実感してもらえるよう働きかけ、さらに学力の定着を図ることができるよう取り組んでいきます。

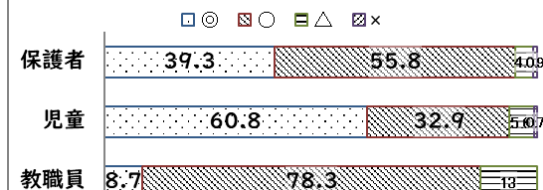
「宿題や自主学習をしている」項目については、90%以上の児童が◎○と回答をしています。宿題をすることはもちろん大切ですが、自分が興味のあることについて調べたり、自分が苦手だと思う分野について取り組んだりしてみるなど、「自ら進んで学習をする」という姿勢を大切にしていきたいです。わからなかったことがわかる、新しく何かを知る楽しさ・喜びが実感できるような学習活動の工夫をさらに進めていきたいと思ひます。

豊かな心

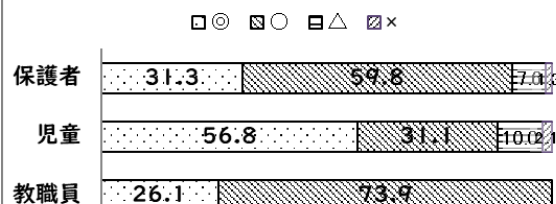
気持ちのよいあいさつができる。



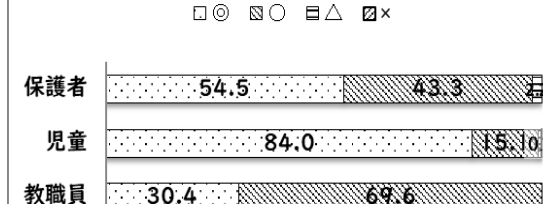
きまりや約束を守ることができている。



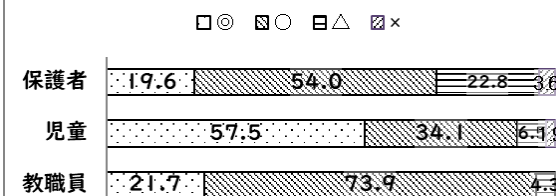
周りの人のために何かをがんばることができる。



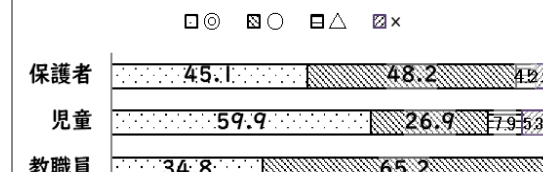
命あるものを大切にできている。



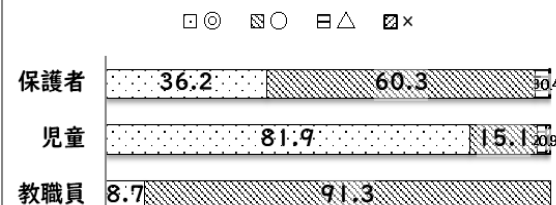
子どもが時間を意識できるようになっている。



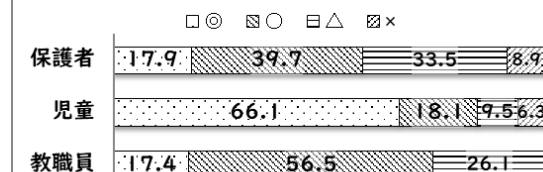
学校に来るのが楽しい。



友だちを大切に、誰とも仲よくすることができる。



あこがれをもてる人の存在がいる(そういった話をしている)



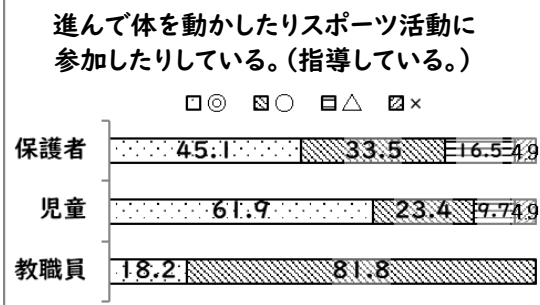
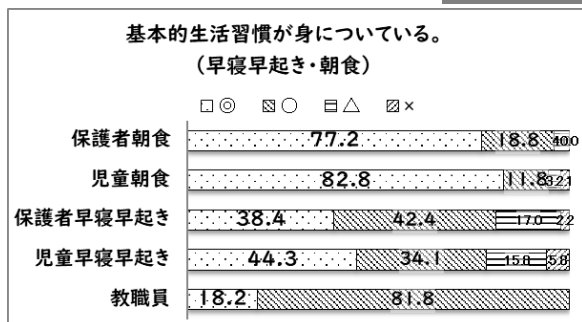
<考察>豊かな心



仲良く学校生活を送ることができていたり、きまりを守って生活できていたりする子どもがほとんどで、普段の様子からも梅津小学校の子どもたちは友だちを大切に、概ね規範意識を身につけていると感じます。しかし、学校での様子を見ると、廊下を走る、トイレのスリッパが乱れているなど、みんなが気持ちよく生活するためにさらに意識してほしい部分もあります。ルールや決まりはなんのためにあるのか、なぜ守るのかなどについても再度確認をする必要があると感じます。

「学校に来るのが楽しい」についても保護者・児童ともに◎○の割合が高く、充実した学校生活を送ることができていることが伺えます。しかしながら、児童の回答に△×が1割以上いるのもまた事実です。学校を楽しく感じるできていない理由は子にとって様々です。子どもたちとの対話や保護者の方との連携を通して一人一人の困りや課題と向き合い、学校全体として寄り添っていきます。

健やかな体



<考察>健やかな体

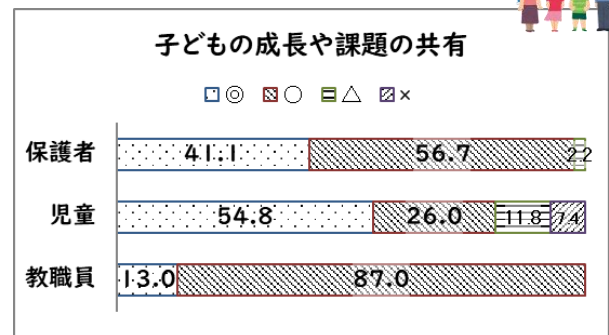


基本的な生活習慣について、アンケート結果から、前回と同様に、本校の子どもたちには基本的な生活習慣が概ね身についているといえますが、「朝食」に比べると「早寝早起き」の項目については△×の割合が多くなっています。日々の睡眠時間の十分な確保が、子どもたちの健全な発達と、学習に向かう集中力に直結します。どうぞ、就寝時刻や就寝に向けた時間の使い方などについてご家庭でも話し合い、よりよい環境づくりをよろしくお願いいたします。

一方、「朝食」に関して見ると、前回と同様に◎○の割合が多いです。栄養教諭から食の指導(食の大切さや栄養のバランスについて)をしたり、高学年の家庭科の学習では、自分の朝食を見直し、おかずの調理実習を行ったりと、教育活動の中で「食」について学習する機会もたくさんあります。そういった取組やご家庭での働きかけで、「朝食」に対する意識が高まってきたのではないかと感じます。

連携

<考察>連携



子どもたちのよりよい成長のため、学級懇談会や個人懇談会など直接顔を合わせてお話しする機会やお電話や連絡アプリ「すぐる」を通じて保護者の方々と連携を図ってきました。様々なお話をさせていただく中で、子どもたちの普段の頑張りや、ご家庭での様子、今後の課題などを共有でき、毎日の教育活動に生かすことができました。今後も児童のよりよい成長のために、家庭・学校・地域の連携・協力を一層大切にしていきます。また何かあれば担任をはじめ本校の教職員に相談をいただければと思います。

◎学校運営協議会 第2回学校評価委員会にて評価結果についてご意見をいただきました。

- ・地域は普段学校で体験ができないことを推進する場だと考えています。子どもたちに様々な経験してもらい、上手くいったこと、いかなかった全て含めて多くのことを学んでほしいと思っています。
- ・子どものあいさつについては、周りの大人の影響が大きいと思います。大人が進んで気持ちのいいあいさつをして、子どもたちに手本を示すことが大切なのではないでしょうか。
- ・図書館を居心地がいいと感じている子が多いように思います。読み語りや図書に関するイベントを通して図書館や本が好きの子が育っているのだと思うととても嬉しいです。

～自由記述欄より～()部分は学校からの回答です。

○教育活動全般について

- 些細な事でも相談させていただき 直ぐに対応してくださりととても嬉しく思います。色々な事に挑戦したい気持ちはあるのですが自信をもてません。その際、先生からの声かけてやる気を出して挑戦し達成感を体験してとても嬉しく思います。
- 子どもの事は、不安もありますが、楽しく学校に行くことができ、先生に助けてもらいながら、学校生活では、日々いい経験をしていると思います。
- 子どもの不安感や悩みを受けとめていただき、本人ともしっかり話をしていただけるので、安心して学校へ送り出せています。本当に感謝しております。
- 気持ちの良いあいさつについて。月に数回、読み語りボランティアの為、学校へ行く機会があります。昨年まではあまり思わなかったのですが、朝の「おはようございます」と挨拶をしてもそれに返事をしてくれる子が急に少なくなったと感じています。
- 小学1年生で学校への登校渋りをする子どもが非常に多い(全国的に)ので保育園や幼稚園と連携して、入学前から、小学校を体験できるプログラムがあると良いと思う。
- 運動会でテントがあったのはとても良いと思いました。
- 体育館の女子トイレの鍵を直して欲しいです。区民体育祭の時にお借りしましたが、鍵が閉まらず困りました。

⇒「安心して学校に行かせることができる。」「子どもが楽しんで学校へ行っている。」など、たくさんの有難いご意見をいただいています。本校の一人一人の子を大切にしようとする姿勢が表れているのだと感じます。今後どんな些細なことでも構いませんのでいつでもご相談していただければと思います。

⇒「あいさつ」については、子どもたち自身はできていると思っていても、登下校や学校で出会った際に、元気に返事が返ってこないという地域や保護者の声もあります。今後も各学級での継続した声かけや、教職員や地域、保護者など周りの大人が進んで挨拶をしている姿を見せるなど様々な働きかけをしていくことも重要だと考えています。

⇒新しく入ってくる1年生が安心して学校に来られるよう、幼保小間で教職員の交流を行い、連携を図っています。今後は年長児と小学生の子ども同士で遊んだり、小学校生活について紹介したりするような取組を実施し、さらに連携を深めていきたいと思っています。

⇒今年度、運動会では熱中症対策として PTA に購入していただいたテントを児童席に設置しました。その効果もあり、当日は安全に運動会を開催することができました。ここ数年は運動会を実施する10月中旬でも残暑が厳しい日もあります。今後も、子どもが安心して安全に取り組むことができるよう熱中症対策を考慮して、運動会を実施していきます。

⇒学校設備について、ご意見をいただきありがとうございます。修繕や更新が必要な箇所があればできるだけ早く対応し、子どもたちにとってより学習しやすい環境をつくっていききたいと思います。